

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公開番号】特開2001-86139(P2001-86139A)

【公開日】平成13年3月30日(2001.3.30)

【出願番号】特願平11-260909

【国際特許分類】

H 04 L 12/40 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/40 M

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月8日(2006.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】所定のネットワークに接続された機器間で、所定のデータ長を単位として、所定のデータを所定のフォーマットで伝送する伝送方法において、

 伝送する上記所定のデータが存在しないとき、上記所定のデータ長の内の第1の区間に、データ無しを示すラベルデータを配置すると共に、第2の区間に、その存在しないデータの種類を示すデータを配置して、伝送するようにした

 伝送方法。

【請求項2】請求項1記載の伝送方法において、

 上記種類を示すデータは、その種類のラベルデータとして定義された複数のデータの内の特定の値を選択するようにした

 伝送方法。

【請求項3】請求項1記載の伝送方法において、

 上記第1の区間と第2の区間以外の区間には、ランダムに生成されたデータを配置するようにした

 伝送方法。

【請求項4】所定のデータを得るデータ入力手段と、

 上記データ入力手段が得たデータを、所定のデータ長に分割し、分割した各データの先頭部分に、そのデータの方式を示すラベルデータを配置して、所定のフォーマットの伝送データと共に、上記データ入力手段にデータ入力がないとき、所定の区間にデータ無しを示すラベルデータと、その入力がないデータの種類を示すデータとを配置して、所定のフォーマットの伝送とする伝送データ生成手段と、

 上記伝送データ生成手段が生成させた伝送データを所定のネットワークに送出する送出手段とを備えた

 伝送装置。

【請求項5】請求項4記載の伝送装置において、

 上記伝送データ生成手段で配置する種類を示すデータは、その種類のラベルデータとして定義された複数のデータの内の特定の値を選択するようにした

 伝送装置。

【請求項6】請求項4記載の伝送装置において、

 上記伝送データ生成手段で上記データ入力手段にデータ入力がないときに生成させるデータとして、上記データ無しを示すラベルデータと、そのデータの種類を示すデータ以外

の区間には、ランダムに生成されたデータを配置するようにした
伝送装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明の伝送方法は、所定のネットワークに接続された機器間で、所定のデータ長を単位として、所定のデータを所定のフォーマットで伝送する伝送方法において、伝送するデータが存在しないとき、所定のデータ長の内の第1の区間に、データ無しを示すラベルデータを配置すると共に、第2の区間に、その存在しないデータの種類を示すデータを配置して、伝送するようにしたものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また本発明の伝送装置は、所定のデータを得るデータ入力手段と、データ入力手段が得たデータを、所定のデータ長に分割し、分割した各データの先頭部分に、そのデータの方式を示すラベルデータを配置して、所定のフォーマットの伝送データとすると共に、データ入力手段にデータ入力がないとき、所定の区間にデータ無しを示すラベルデータと、その入力がないデータの種類を示すデータとを配置して、所定のフォーマットの伝送とする伝送データ生成手段と、伝送データ生成手段が生成させた伝送データを所定のネットワークに送出する送出手段とを備えたものである。